



まつかぜ

松之木小だより 児童数：367名

令和7年度

7月号

八潮市緑町三丁目9番地1

☎ 996-1377



読書のすすめ

校長 須賀 裕之

一学期も残り一か月となりました。梅雨とはいうものの、晴れの日が多く、蒸し暑い日が続きました。この暑さの中、子供達は水泳の学習を楽しんでいます。

さて、本校では現在、全校で「読書ビンゴ」に取り組んでいます。本を沢山読んでビンゴが完成すると、図書委員会からしおりがプレゼントされます。図書室に足を運んで、様々なジャンルの本と出会うことで、読書の習慣が身につくといいなあと思います。

先日、学校司書の山田洋子先生におすすめの本をお聞きしました。

以下に、山田先生のコメントと共に紹介します。

【1・2年生に読んでほしい名作】

- 「きえた犬のえ ぼくはめいたんてい」（人生初、一人で読む推理小説）
- 「あおい目のこねこ」（何があっても前向きに、素敵な生き方が学べる一冊）
- 「エルマーのぼうけん」（未知の世界への冒険に胸が躍る）
- 「ながいながいペンギンの話」（双子のペンギンの成長にわくわくドキドキ）
- 「ロボットカミイ」（子供のリアルな世界観にぐいぐい引き込まれる）

【3・4年生に読んでほしい名作】

- 「大どろぼうホッツエンプロッツ」（賢い子供達と大泥棒の知恵比べにハラハラドキドキ）
- 「くまの子ウーフ」（子供の好奇心を広げる助けになる一冊）
- 「手ぶくろを買いに」（親子の愛を確かめる不朽の名作）
- 「長くつ下のピッピ」（自由奔放に生きる、世界一強い女の子ピッピが魅力的）
- 「火曜日のごちそうはヒキガエル」（決して諦めない主人公の強さと心の優しさに心ひかれる）

【5・6年生に読んでほしい名作】

- 「君たちはどう生きるか」（人間として大切なことを問い続ける永遠の名作）
- 「モモ」（時間泥棒と盗まれた時間を人間に返してくれた女の子の不思議な物語）
- 「アンを抱きしめて」（翻訳家の仕事や海外の言語、英語に触れる良い機会）
- 「あらしのよるに」（友情の大切さに気付くかも）
- 「バッテリー」（友情関係に悩む児童に読んでもらいたい一冊です）

読書は、その人の視野を広げ、人生を豊かなものにしてくれます。また、学習の面からみても、多くの知識を身に付けるだけでなく、読解力、思考力、表現力が育ちます。さらに、「もっと知りたい」「本当はどういうことかな」等、子供達の学ぶ意欲を高めることもできます。本校でも引き続き、読書の習慣を身に付けるために力を注いでまいります。